

2020年8月29日～30日 泉大津フェニックス実施に伴う

# 新型コロナウイルス 感染拡大防止ガイドライン

[ 第4項 ]

RUSH  
BALL  
2020

## 第4項更新：2020年8月25日

RUSH BALL 2020 大阪府 泉大津フェニックス

2020年8月29日・30日に関して

RUSH BALL 2020 は泉大津フェニックスでの開催を迎えるにあたり

昨年までと大きく内容を変更して、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う国の

イベント実施における人数制限に従い1日の入場者数を5000人までとします。

(今年度の泉大津フェニックスの最大キャパシティ：30000人)

- ・イベント参加者はマスク着用・手洗い・身体的距離の確保を励行し、各自が遵守するものとします。
- ・事前・当日のWEB問診・検温・消毒・「大阪コロナ追跡システム」の登録義務を実施します。
- ・輸送計画として、市中誘導を伴うシャトルバスでの来場者を大幅に制限し、直接バスの会場への乗り入れや自家用車での来場を促すように発信します。  
シャトルバスは開場時・終演後付近での時間制限を設け、日中の分散来場をなくす目的とし、市内を歩行来場する方の速やかな移動を促すものとします。
- ・会場内の観覧エリア分けによる今年の野外イベントの楽しみ方を、身体的距離の確保をはじめ、マスク着脱の方法や、イベントの楽しみ方を来場者と共に共有していきます。
- ・イベントを明るく楽しく実施することを目的とし、感染予防に対するルールやモラルを維持するため会場内でのアルコール類の販売はいたしません。

また、衛生管理や感染予防対策の取り組み強化のためクリーンパートナーとして

「株式会社 ダスキン」への要請と会場内での救急体制強化に

「JGAS 株式会社 / 株式会社アンビュランス / 関西 MEDICAL 民間救急」に協力を得ました

感染状況や政府の方針の変化に準じて更新されます。

それに従い対策方法も更新されるものとします

### ★ 運営（輸送計画）に関して

例年（2005年～2019年実績）の来場者の交通手段を改めて分析し、

- ・公共交通機関～市内シャトルバス利用者 6割
- ・自家用車 3割
- ・自転車 / バイク / 徒歩 1割であることから、約3000名 / 1日前後がバスの利用者だと予測されます。駅からの乗降所間での滞留はこの人数であれば可能性は低く、合わせて注意喚起をポスト付けて随時行うことにより感染原因を排除できると考えます。  
大阪市内バス乗車場→会場バス降車場  
泉大津市内バス発着場⇔会場バス発着場  
会場バス乗車場→大阪市内バス降車場  
市中誘導を減らす目的とし、上記の輸送手段に分散させ輸送する時間制・時間指定・各種人数を限定するような対策を行います。

### ★ 開催当日のシャトルバスに関して

公益社団法人 日本バス協会のガイドラインを基に、バス車内に可能な限り手指消毒液を装備し、来場者が乗車する際に手指消毒をお願いし、マスクの着用・咳エチケットの励行・車内など密閉空間での会話をしないこと等を徹底します。バス乗降所での待機に関しては、キャパシティへの滞留の情報を逐一本部と連携をし、車内での拡大防止への励行を必ず行います。

### ★ チケット販売に関して

チケット販売のプレイガイドを限定し、個人情報の登録を必須にしたうえで追跡可能な状況での販売に従事したいと考えています。電子チケットを推奨し、関西2府4県にお住まいの方限定での抽選受付～販売を行います。転売・譲渡一切禁止、転売チケットは入場できません。また、チケット購入後のキャンセル・変更は一切出来ません。

### ★ 会場での運営に関して

- ・入場待機列のそれぞれの距離を保つよう目印を施し、常時注意喚起します。
- ・物販所での遮断幕（ビニールカーテン等）による飛沫感染予防常時手指消毒の励行や、テーブル椅子などの備品の定期的な消毒を実施します。
- ・客席内の身体的距離を確保するために積極的な声かけ等健康と安全のための対策を徹底し、慎重に運営してまいります。
- ・大阪府推奨の「大阪コロナ追跡システム」の登録・運用します。
- ・会場内は、前方スタンディングエリアと後方シートエリアがございます。  
▶前方スタンディングエリア：シート / 座り込み禁止・1名ずつの区切り内での観覧となります。  
▶後方シートエリア：密を避ける適度な距離（2m目安）を保ってシートを広げてご利用ください。

### その他

開催当日までに様々な関係機関に協力を仰ぎ、常時最適な運営ガイドラインを更新し、万全の体制で安全を提供できるイベントを目指します

随時政府と大阪府の「感染対策方針」を参照し、より良き実施内容を目指します。

## 目次

1. 国や大阪府(大阪モデル)の新型コロナウイルス感染症防止の方針
2. 感染予防の基本的な取り組み ~野外イベントにおける対策~
3. 輸送に関して
4. 基本対策(事前準備)
5. 基本対策(当日準備)
6. 基本対策(入場時)
7. 基本対策(公演時)
8. 基本対策(退場時)
9. 基本対策(公演後)
10. 基本対策(物販)
11. 基本対策(飲食関連)
12. 基本対策(感染が疑われる場合の対応)
13. その他の取り組み

# 1 国や大阪府(大阪モデル)の 新型コロナウイルス 感染症防止の方針

## 一人一人の基本的感染対策

### 感染防止の3つの基本

- 1 身体的距離の確保
- 2 マスクの着用
- 3 手洗い



## 日常生活を営む上での基本的生活様式

- ★ まめに手洗い・手指消毒
- ★ 身体的距離の確保
- ★ 咳エチケットの徹底
- ★ 3密の回避(密集、密接、密閉)
- ★ こまめに換気
- ★ 毎朝の体温測定、健康チェック

## 日常生活の各場面別での生活様式

- ★ 電子決済の導入(チケットレス、キャッシュレス)
- ★ 歌や応援は、十分な距離を取るか、マスク着用の上で行う

# 2 感染予防の基本的な取り組み ～野外イベントにおける対策～

## 来場者の保健衛生対策の強化

- ★ マスク着用、手指のアルコール消毒、咳エチケット、手洗いの実施の徹底を喚起する。
- ★ 発熱やのどの痛みなどの感冒症状がある場合は来場しないよう事前に周知をする。来場者の検温なども実施する。
- ★ 飲料等の提供は、使い捨て容器を利用するなど、食器等を通じた感染の防止に努める。

## スタッフの保健衛生対策の徹底

- ★ マスク着用、及び施設の出入りの際に、手指のアルコール消毒、または手洗いを実施する。
- ★ 検温の励行及び、発熱や嘔吐、のどの痛みなどの感冒症状がある場合は出勤しないようにし、勤務先や関係先に連絡・報告する。
- ★ 清掃やごみの廃棄を行う者は、マスクや手袋を着用し、作業後は手洗いをを行う。
- ★ ユニフォームや衣類をこまめに洗濯する。

## 施設の消毒の徹底

- ★ ドアノブ、手すり、蛇口、椅子、ロッカーなど、多くの人が触れる場所の消毒を行う。
- ★ トイレの衛生管理を行う（清掃の徹底、換気扇の設置、手洗い場の増設 など）

## 定期的な換気の実施

- ★ 控え室や救護室など、屋内施設の換気を徹底する。

## 人と人の接触機会の減少

- ★ チケットやドリンクの対面販売では購買者との間をアクリル板やビニールシートなどで遮蔽する。
- ★ 現金の取扱をできるだけ減らすため、キャッシュレス決済やオンラインチケットの導入を検討する。
- ★ もぎりなど入場時の受付の際は、マスクや手袋を着用する。

## 社会的距離の確保

- ★ 行列ができる際は、間隔を空けた整列を促す。
- ★ 人が滞留しないように、ブロックごとの入場や退場にて運営する。
- ★ 客席において身体的距離を確保するよう、来場者に促す。

## 感染者の発生に備えた情報収集

- ★ 主催者は、感染が疑われる者が発生した場合に、公的機関に情報提供することを伝えた上で、スタッフの氏名、緊急連絡先の情報を把握する。
- ★ 「大阪コロナ追跡システム」のQRコードを会場に掲示し、公演当日、来場者によるメールアドレスの登録を原則とする。
- ★ WEB 問診への登録を原則とする

## 感染防止の取組の積極的な発信

- ★ ガイドラインに基づく感染予防の取組について、会場の外及びロビーなどに掲示する、ホームページに掲載するなど情報発信する。

# 3 輸送に関して

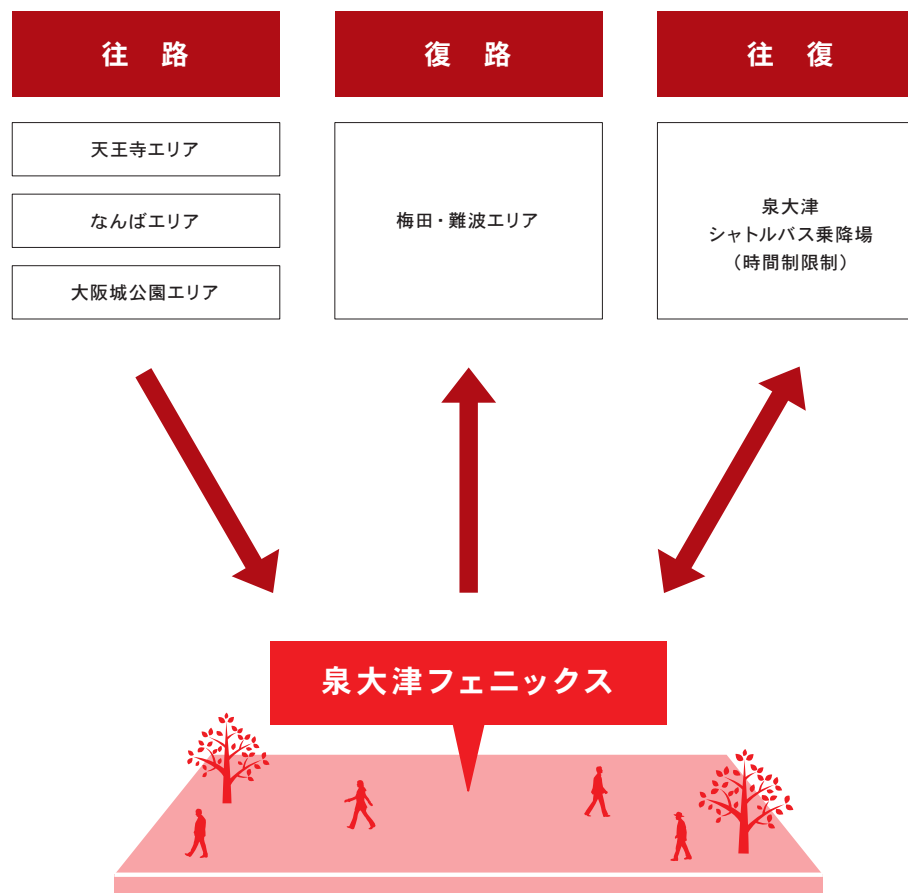
RUSH BALL 2020 は今回、輸送バスの臨時便を設けることによりシャトルバス利用者の泉大津市中の来場者の遊歩を分散・緩和する計画を実施します



バス利用者予測  
(2005~2019 でのデータに基づく)

約 3000 名バス利用者 / 総動員数 5000 名  
臨時便利用 ———— 約 1000 名  
シャトルバス利用 — 約 2000 名 (上限)  
(例年約 13000 名利用) / 1 日

- ・各バスチケット・駐車券は各枚数限定販売となります。
- ・チケットは売り切れ次第終了となります。
- ・乗車前に検温・消毒を実施する。
- ・バス車内は常時換気を行い間隔を空けた座席で乗車人数を制限する。
- ・会場付近に有料駐車場を設け分散来場を促す



# 4 基本対策 事前準備

## 主催者・スタッフが取り組むべきこと

- 1 マスク着用、手指消毒、手洗い、咳エチケットを徹底する
- 2 ガイドライン及び現場の対応方針を周知徹底する
- 3 作業開始3日前から毎日検温、体調報告、行動記録を提出
- 4 発熱やのどの痛みなどの感冒症状がある場合は出勤しないようにし、勤務先や関係先に連絡、報告する
- 5 運営・管理に必要最低限度の人数とするなど、ジョブローテーションを工夫する  
例) ・準備作業の見直し、余裕を持った時間設定  
・従事するスタッフのマルチタスク化を推進 など
- 6 ユニフォームや衣服をこまめに洗濯する
- 7 舞台・ステージ前から客席の最前部までは十分な距離を取る
- 8 来場者との接触機会を減少できるような取り組みを工夫する  
例) ・オンラインチケットやキャッシュレス決済の導入を検討する  
・入退場口やチケット窓口、売店等にアクリル板や透明ビニールカーテンを設置する など

## 来場者に事前周知すべきこと

- 1 マスク着用、手指消毒、手洗い、咳エチケットを徹底する
- 2 発熱やのどの痛みなど、感冒症状がある場合には来場を控える
- 3 来場者数を国の定める上限 5000 人 / 1 日とする  
例) 施設定員を勘案し、1回あたりのチケット販売上限を設定する など



## その他

- 1 公演関係者の氏名、緊急連絡先、勤務状況を把握し、名簿を作成する
- 2 QRコードを利用した「大阪コロナ追跡システム」の活用を原則とする



# 5 基本対策 当日準備

## 主催者・スタッフが取り組むべきこと

- 1 マスク着用、手指消毒、検温を実施する
- 2 発熱やのどの痛みなど、感冒症状がある場合は勤務停止、バックヤードへの入場を禁止する
- 3 バックヤードへの入場は必要最小限の人数に制限し、関係者挨拶等は実施しない
- 4 不特定多数の人が触れる場所を消毒する

例) ・ドアノブ、手すり、蛇口、椅子、楽屋や控え室の備品を消毒する  
・レンタルした備品は、搬入・設置後に消毒する など

- 5 感染を予防できるような備品、消耗品を設置する

例) ・マスク、消毒液、ビニールカーテン、ペーパータオルを設置する  
・楽屋では使い捨ての紙皿や紙コップを使用する など



## 来場者に依頼・周知すること

- 1 マスク着用、手指消毒、手洗い、咳エチケットを徹底する
- 2 発熱やのどの痛みなど、感冒症状がある場合には来場を控えるよう周知する
- 3 来場者数を国の定める上限 5000 人 / 1 日とする  
例) 1 回あたりのチケット販売上限設定 など
- 4 入待ち・出待ちは控えるよう呼びかける
- 5 来場時の検温の実施など感染予防対策を周知する  
例) ・非接触体温計の使用・サーモグラフィーの導入を検討する
- 6 来場当日の WEB 問診票の登録を原則とする
- 7 「大阪コロナ追跡システム」の利用を原則とする  
例) ・システム導入に伴う、入場口の動線再検討とシステム利用時の注意事項を事前周知する

### 大阪コロナ追跡システムとは？

ウイルスとの「共存」を前提とし、感染拡大の抑制と社会経済活動の維持の両立を図るため、府民・事業者の皆様へ感染拡大防止に取り組んでいただくことと併せ、感染者が発生した場合に、感染者と接触した可能性のある方を追跡することができるシステムを構築しました。

不特定多数の人が集まる施設やイベントを対象に、QRコードを活用し、感染者との接触の可能性のある利用者に、メールで注意喚起を行い、行動変容を促すとともに、クラスターの発生のおそれを早期に感知することで、感染拡大を防ぐ仕組みです

大阪府ホームページ [http://www.pref.osaka.lg.jp/smart\\_somu/osaka\\_covid19/index.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/smart_somu/osaka_covid19/index.html)



# 6 基本対策 入場時

## 会場入口において行うべきこと

- 1 来場者へのマスク着用の喚起、手指の消毒、検温を実施する（再入場の際も同様）
- 2 来場者への検温を実施し、発熱やのどの痛みなど、感冒症状がある際は入場しないよう要請する

### 具体的なケース

- ★ 37.5℃以上の発熱
- ★ 咳、呼吸困難、全身倦怠感、嘔頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- ★ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある

- 3 「大阪コロナ追跡システム」の利用を促す

・ 来場当日に WEB 問診票の登録を実施



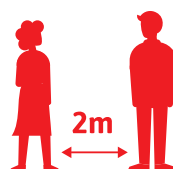
## 入場時の行列に関して行うべきこと

- 1 身体的距離を確保するように間隔を空けた整列を促す

例) ・ 入場列は最低でも 1m、できるだけ 2m を目安にスペースを確保する  
・ 分散入場や立ち位置の指定 など

- 2 入場列の整理スタッフへのジョブローテーションなど熱中症のリスクを低減する

例) ・ スタッフ交代を 2 時間交代 → 1 時間交代に変更  
30 分の休憩確保 など



## チケットに関して行うべきこと

- 1 来場者との接触機会を減少できるような取り組みを推進する

- 2 入場時のチケット確認の簡略化を検討する

例) ・ 来場者が提示した内容をスタッフが確認する  
・ 電子チケットを推奨する など

- 3 入場口で来場者に対応するスタッフは、マスクや手袋を着用する。  
作業前後は、石けん・流水による手洗いを徹底する。



## 来場者に関して行うべきこと

- 1 パンフレット・チラシ等は手渡しによる配布を避ける

例) ・ ウェブ上で実施する  
・ 貸出物は十分に消毒する、消毒が難しい場合は貸出しない など

- 2 プレゼント、差し入れ等は控えるよう呼びかける



# 7 基本対策 公演時

## 主催者・スタッフが取り組むべきこと

1 マスク着用、手指消毒、手洗い、咳エチケットを徹底する



2 来場者と演者が接触するような演出は行わないようにする

例)・モッシュ ダイブ禁止  
・声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチなどは行わない



3 会場内でも適宜手指消毒ができるよう、消毒液を設置する

## 来場者に依頼・周知すること

1 マスク着用、手指消毒、手洗い、咳エチケットを徹底する

2 身体的距離の確保や人と人との接触機会を減らすように促す

例)・来場者スペースをブロックごとに区切るなどして、一箇所に集まらないようにする  
・シートエリアでの使用の場合はひとりあたりのスペースを広く確保し感染予防に努める など



3 公演中の来場者同士の接触は控えるよう呼びかける

4 会場内における大声での発声や会話を控えるよう促す

例)・開演前のアナウンスで注意事項を周知する  
・声援やかけ声を控えるよう呼びかける など  
・モニター表示で注意喚起する

## その他運営に関すること

1 事前に密集状況が発生しないよう、余裕をもった休憩時間に設定する

例)・バスの乗車を時間ごとに設定する  
・転換時は、時間を長めに設定する など

2 休憩時はトイレなどでの行列に注意し、行列の整理など混雑緩和に努める

例)・トイレが複数箇所にある場合、分散して誘導する など

3 感染の疑いのある者が発生した場合、速やかに且つ適切に対応する

例)・別室に隔離し、マスクと手袋を着用して対応する。  
あわせて保健所等関係各所へ連絡する。

4 公演主催者が要請するルールやマナーを遵守できない来場者に対し、退場を促すことを検討する

※出演者の方にも主催者・スタッフと同様の感染防止対策を取っていただく

5 不特定多数の人が触れる、ドアノブ、蛇口などは定期的に消毒する

6 主催者が要請するルールやマナーを遵守できない来場者に対しては退場は促す

# 8 基本対策 退場時

## 主催者・スタッフが取り組むべきこと

### 1 時間差での退場を促すなど密な環境が発生しないように取り組む

- 例)・余裕を持った退場時間を設定する  
・混雑する状況にならないように促す  
・券種やゾーンごとの時間差での退場を行う  
・退場口は複数ある場合は、エリアごとに退場動線の設定を検討する など

### 2 行列が生じないよう、動線の設定や誘導を工夫する

(行列が発生する場合は、身体的距離を確保するよう、間隔を空けた整列を促す)

### 3 交通機関との連携を行う

交通機関との連携や誘導のための案内表示など、往來から取り組んでいる内容を継続します。

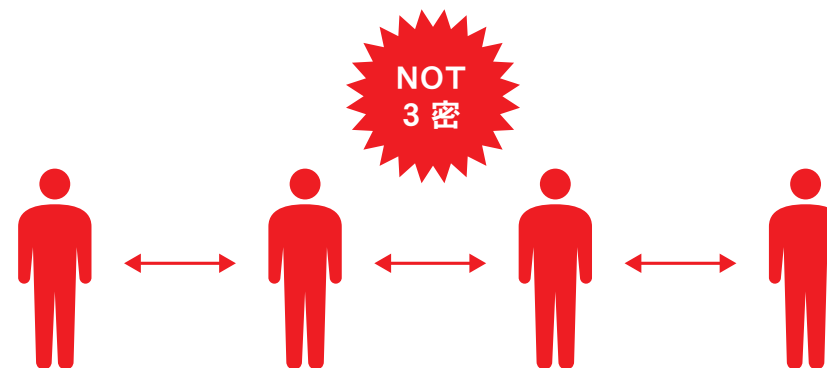
- ★ シャトルバス運行管理担当者との連携
- ★ 最寄駅との情報共有 (臨時便の設定依頼を含む)
- ★ 移動する人数を想定した動線の設定、行列スペースの確保
- ★ 適切な案内表示 (「駐車場はこちら」「泉大津駅はこちら」)

## 退場口において行うべきこと

### 1 出待ちや面会等は控えるよう呼びかける (密集を避ける)

### 2 プレゼントや差し入れ等は控えるよう呼びかける

### 3 適切な誘導を実施する



# 9 基本対策 公演後

## 会場にて行うべきこと

- 1 不特定多数の人が触れた場所を消毒する
- 2 清掃やゴミの廃棄を行う際は、マスクや手袋の着用を徹底し作業後は手洗いです

## 主催者・スタッフが取り組むべきこと

- 1 密な環境にならないよう、撤去時間に余裕をもたせる  
例)・撤去作業の工程の見直し  
・従事工程ごとに従事者を特定し、室内の人員を最小化 など
- 2 物販などで行列が発生する際は、身体的距離を確保するよう間隔を空けた整列を促す
- 3 機材や備品、用具等を取り扱う際は、不特定者の共有を制限する
- 4 清掃やゴミの廃棄を行う際は、マスクや手袋の着用を徹底し作業後は手洗いです
- 5 感染が疑われる者が発生した場合に、公的機関による聞き取りに協力し、情報提供を行う

感染が疑われる者が出た場合に備え、来場者、スタッフの名簿が作成できるように、事前に対策を行います。名簿を作成する際は、個人情報保護の観点から、名簿の保管に十分な対策を行います。

## 来場者に依頼・周知すること

- 1 退場時においても身体的距離を確保するよう周知する
- 2 出待ちや面会、待ち合わせなど、密な環境が発生しないよう周知する

# 10 基本対策 物販



## 物販をする際に留意すること

- 1 従業員のマスク、手袋の着用、手指消毒、手洗い、咳エチケットを徹底する
- 2 対面での販売は、フェイスシールドやビニールカーテンの設置など、購買者との間を遮蔽できるよう努める
- 3 購買者との接触機会を減少できるような取り組みを検討する（キャッシュレス決済導入など）
- 4 行列ができてしまう際は身体的距離を確保するよう間隔を空けた整列を促す

## その他検討するべきこと

- 1 多くの者が触れるようなサンプル品・見本品は取り扱わない
- 2 物販の通信販売を検討する

## 11

## 基本対策 飲食関連

## 飲食店舗において取り組むべきこと

## 1 定期的な換気

例)・テントの横幕を開放する

## 2 施設の消毒

## 3 スタッフの保健衛生対策

例)・注文や配膳、会計などをする際は、必ずマスクを着用する  
・お客様が残したゴミや利用したおしぼりなどを回収する際には、  
できる限り、使い捨て手袋やマスクを着用し、作業後は速やかに  
手洗いするなど



## 利用に対し周知・依頼するべきこと

## 1 来場者の保健衛生対策

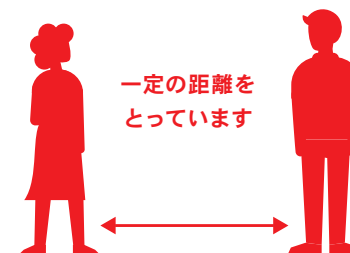
例)・使い捨て容器やカップを使用する  
・大皿での提供やトングの共有を控えるなど

## 2 人と人の接触機会の減少

例)・キャッシュレス決済の導入を検討

## 3 社会的距離の確保

例)・飲食可能な客席間を区画する  
・グループ間の安全を確保するために、  
他グループとの相席を避けたり、間隔を空けた配置で案内する など

4 行列ができてしまう際は身体的距離を確保するよう  
間隔を空けた整列を促す

## 12

## 基本対策 感染が疑われる場合の対応

## スタッフの場合

- 1 スタッフが濃厚接触者となった場合は、14日間の自宅待機とする
- 2 感染が疑われるスタッフは、勤務先や関係先に連絡をした上で、保健所の相談窓口に連絡し、指示に従う
- 3 スタッフの感染が陽性と確認された場合、勤務先や関係先に連絡をした上で、保健所等の指示に従い、医療機関への入院やホテル等で宿泊療養を行う勤務先は、感染したスタッフの状況把握に努める
- 4 スタッフが感染した場合は、当該スタッフの濃厚接触者を特定し、自宅待機とする

## 来場者の場合

- 1 発熱や呼吸困難、倦怠感など感染が疑われる来場者が現れた場合は、他の来場者と区分した部屋で待機させ、マスク着用の上、外に出ないようにする
- 2 保健所の相談窓口に連絡をし、感染の疑いのある者の状況や症状を伝え、保健所からの指示に従う
- 3 37.5℃以上の発熱があった患者が平熱に戻った場合、観覧エリアには戻さず医師の判断を仰ぐ
- 4 他の来場者への情報提供は、保健所の指示に従う
- 5 来場者、スタッフ等の名簿を作成し、保健所への提出に備える

感染が疑われる者が出た場合に備え、来場者、スタッフの名簿が作成できるように、事前に対策を行う。

新型コロナウイルス感染症に関する  
相談窓口・問い合わせ先

和泉保健所

相談窓口

電話番号：06-6944-8197 開設時間：9時00分～18時00分（土日祝含む）

受診相談

電話番号：06-7166-9911 開設時間：土日含め終日つながります

# 13 その他の取り組み

## 野外ステージ

- ★ 可能な範囲で水場を設け、手洗いができるよう取り組む
- ★ 手指消毒ができる場を設ける
- ★ 設営時や撤去時の食事時などで多くの従事者が一斉に集まらないよう、休憩時間に時間差を設けたり、休憩場所を広くとるなど工夫をする
- ★ 雨天や荒天時を想定し、来場者が避難できる場所を多く設けたり、避難場所がテントなどと想定される場合は、横幕を開けた形で風通しを良くする
- ★ 来場者へのゴミ捨て場の周知や、ゴミの廃棄に携わる従事者の衛生の徹底など、会場内にゴミが散乱しないよう取り組む



# **RUSH BALL 2020**

2020年8月29日・30日

泉大津フェニックス